

ひだまり

目次	
散歩道	1
さくら千手園	2
夕涼み会	2
個別外出「横浜・箱根」方面	3
木の宮学園	3
夏祭り	3
夢空間	3
ミニ外出	3
山	4
職員送別会	4
地域生活支援センター レインボー	4
フルベリー狩り	4
南部よもぎの園	5
フラインクディスク大会	5
手をたたくスポーツのついで	5
佐倉市さくらんぼ園	6
ファミリーレクリエーション	6
さくら福寿苑	7
餃子パーティー	7
敬老会	8
総合防災訓練	8
千手会フェスタ	9
情報フラッシュ	10



千手会フェスタ2017

散歩道

昭和63年8月6日に第1回「千手会夏祭り」が開催され、当時は櫓を立て盆踊り、模擬店がメインでしたが、平成18年10月に現在の「千手会フェスタ」に名称を変更しました。目的は地域住民の方々と本法人が運営する施設・事業所を利用する方々や家族との交流を深めることは同じで、30回目を迎えました。今年も多く地域のボランティアの協力者や住民の方々の参加のお蔭で盛況に千手会フェスタを行うことができました。

当日の天気予報は午前中まで雨とのこと。利用者さん達は首を長くして待ちこがれているし、職員は30周年記念Tシャツを着て張り切っているし、止める訳にはいきません。気持ちを通じたのか朝方に雨も止み、内容を一部変更して、さあ開催です。模擬店では舌鼓を打ち、ゲームを楽しみ、イベントの八幡台ロックソラン、佐倉勇翔太鼓では一緒に踊ったり歓喜の音が、抽選会では景品に目を輝かせ、とても充実した幸せなひと時が過ぎました。

ご協力いただきました皆様、参加いただいた皆様、本当に有難うございました。

指定障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)

さくら千手園

夕涼み会

8月31日にさくら千手園で初めて、夕涼み会が行われました。利用者の皆さんに夏の季節感を感じ、楽しんでもらいたいとの職員の熱い思いが形になりました。当日はあいにくの雨で屋内での実施になりましたが、館内に響き渡る祭りのBGMや、スイカ割りゲームでの歓声で館内が賑わっています。夕食はバイキング形式で焼きそばやたこ焼き、焼き鳥など利用者の皆さんが希望したメニューに舌鼓みを打ち、食事を楽しまれていました。もちろん食後にはかき氷です。たくさんの種類のシロップに。「どれにする?」や、「これ美味しいよ」と悩みながらシロップを選び、美味しそうにかき氷を食べていました。火花が中止になる等、規模は縮小されましたが、職員の熱い思いから実現された夕涼み会は言うまでもなく大成功であったと思います。利用者の皆さん!来年もお楽しみに!

(阿部)



千手園日記



9月26、27日の一泊二日で横浜・箱根方面へ個別外出に出掛けました。当日の朝は、皆の気持ちを通してからか気持ちのいい秋晴れとなりました。まず、1日目の大きな目的地は、横浜中華街です。現地に付くと、中華街の食べ物や異国情緒あふれる街並みに圧倒されている利用者の姿がありました。「これから中華街でバイキングを食べましょう。お腹いっぱい食べましょうね。」と伝えると、「チャーハン・餃子・ラーメン・春巻き」と、待ちきれない様子。食事処に着き、注文された物が来ると普段は食べる事が少ない本格中華料理に舌鼓を打ちながら、満足そうな表情で食事をしていました。食事後、

中華三昧(?) 個別外出「横浜・箱根」方面

本日の宿泊先となっている箱根強羅ホテルに向かいます。箱根マラソンで有名な峠道に揺られながらも、車中から見える箱根ロマンスクーや温泉街に目を輝かせているようでした。宿泊先では、ローストビーフの食べ放題や地方特産品のメニューなど、旅行気分を存分に味わいながら食事をし、天然温泉に浸かり普段の疲れを癒して1日目を終了しています。2日目は、カップヌードルミュージアムに向かいました。現地では、カップヌードルの作り方を体験したり、今まで発売された様々なカップヌードルの歴史を鑑賞したりしました。普段は体験できない事に心躍らせているのか、笑顔が多く見られました。帰路の車中では充実した表情が見られ、満足した様子でした。

(野口)



指定生活介護事業所

木の宮学園

「夏祭り」

ユーカー祭りの数時間前、木の宮学園でも、恒例の夏祭りが開催されました。今年が目玉は、創作グループが数か月前から準備をしていたお化け屋敷です。作業棟を舞台に前日から、手作りならではの怖さを感じるお化けたちをセッティング。当日はいつもの見慣れた作業棟はどこへやら：入り口から漂う雰囲気、何かを感じずにはいられない様子で、本物？のお化けもいたような：いないような：作ったメンバーたちでさえも、怖がる出来栄に、入る前から恐怖で顔が強張る方や、早く終わらせたくて駆け足で行く方々、様々でした。いくつになってもお化けは怖いですよ。

また、その他の催しとしてステんシルでエコバッグを作りました。好きな型を選んで、色を付けオリジナルバッグの出来上がりを楽しみました。もう一つの催し、釣り掘り風のくじ引きです。ボラン



ティアの参加もあり、好きなお魚を釣り上げ、景品ゲットです。暑い夏の一日に、エコバッグと景品を持って、少しだけ背筋の凍る1日になったかな。
(内藤)

木の宮日記

夢空間

天気予報は「雨」えー！それでも夜のショーまでの予定で出発！到着して昼食を食べ園内へ。本日、入園者が思いの他少なく気が付けば9つのアトラクションを制覇！途中、パラパラと雨が降ったりもしましたが、新アトラクション「ニモ&フレンズ・シーライダー」をはじめ、夕暮れ時のゴンドラに乗りました。しばし夢空間を味わいとこれまでになくゆったりとしたデイズニースーの1日を味わってきました。ところが最後20時のファンタズミックは強風の為中止とのアナウンス。皆「何で」とガッカリ！それでも仕方ないねと気を取り直しそのまま佐倉に戻り、夕食タイムでホッと一息。目的のショーは残念でしたが、ゆったりとした空間の中での1日。皆楽しかったね。皆「うんうん」と笑顔で頷いていました。
(中野)



ミニ外出

「アクティブ」グループと命名された総勢14名が向かうは「こもれば森のイバライド」！まずは腹ごしらえと、園内のビュッフェへ。まだ体を動かしてはいないはずなのに、皆あつという間に盛り付けた料理を平らげおかわりへ：。数量限定のかぼちゃプリンもしつかりいただきました。さて満腹のお腹を抱えて向かうは、ゴーカートです。早速乗り込み、いざ出発！沿道で手を振る皆に答える余裕もなく必死でハンドルを握る人、余裕の笑顔で運転する人、あれ？ハンドルから手を離している人も。後続車が速すぎて前の車に追いついてしまったり、コースの柵を乗り越えてしまったり：なんてハプニングもありましたが、アクティブに動いて体もお腹も元気になった1日でした。
(市瀬)



指定共同生活援助事業所

山 桜

職員送別会



9月26日に、山桜に勤務していた職員の送別会を行いました。これまでも世話人の退職者があり、送別会の際には皆が寂しい気持ちになってしまいましたが、今回は初めての支援員の退職という事もあり、利用者の中ではこれまでとは違った寂しさがあったようでした。

利用者が1人ずつ感謝の気持ちを込めて挨拶をしました。振り返ると、楽しくて笑顔の絶えない幸せな思い出ばかりだった

のでしよう。別れを惜しんで涙を浮かべる利用者の姿がありました。皆さんにとって、大切でかけがえのない大きな存在だったことが感じられました。

次にプレゼントを渡して、山桜の利用者全員と写真を撮りました。皆で退職する職員の側へ行き、「元気でね。」「また遊びに来てね。」と笑顔だけど、どこか寂しげな表情で言葉を掛ける皆さんの姿がとても印象的でした。

これまでお疲れ様でした！いつでも遊びに来てくださいね！また会えるのを楽しみに皆で待っています！

(坂本)



指定相談支援事業所

地域生活支援センター レインボー

ブルーベリー狩り

8月6日に夏恒例の企画「ブルーベリー狩り」に行ってきました。行き先は佐倉市先崎にあるフルーツランド出山。毎年お伺いしているのですが、お店の方も覚えてくださっていました。

ブルーベリー園に入ると、皆さん慣れた様子で、どんどんブルーベリーを摘んでいきます。ブルーベリーは同じ園内でも木によって味や甘さが違うので、味をみながら、自分好みの美味しい木を探すのも楽しいものですが、皆さんはあつという間にパックいっぱい摘んでいました。ブルーベリー狩りの後はアイスクリームがのったブルーベリーフラッペをいただきました。自家製のブルーベリーシロップはおかわりもあり、最後までおいしくいただくことができました。お土産にぶどうや梨等を買ってレインボーに戻りました。

昼食はこちらも恒例の流し素麺です。流し台は職員の手作りで、素麺、トマトを流し

ましたが、皆さん上手にすくって食べていました。流し台の最前列にいる方は、やはり麺をたくさんすくえているので、途中席替えもして、公平にお腹いっぱい食べる事ができました。この日は日差しが強かったのですが、太陽の下での流し素麺は短めにし、日陰で惣菜を食べ、その後は室内でビデオ鑑賞をしながらのんびりと過ごしました。次回もグルメな企画の予定です。乞うご期待！

(佐藤い)



指定就労継続支援B型事業所

南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

千葉県障害者 フライングディスク大会

10月5日千葉県総合スポーツセンターで開催された、フライングディスク大会に9人が参加しました。大会の数か月前から、中庭で蚊と闘いながら練習してきました。大会当日、少し肌寒く天気も心配されましたが、開会式の時からテンション高めの方や、自分の出番までもイメー ジトレイニングをしている方とさまざまに出番を待っています。出番を終え戻ってくると、「7枚入ったよ」と笑顔で報告。自分の番以外は他の仲間を見つけて、「あそこにいるよ」と探し、応援していました。時間が過ぎるのは早く、皆さんの練習の成果は出せたのでしょうか？それは後でのお楽しみと言う事で、もう一つのお楽しみ、お昼ご飯へと向かいます。前日どこで食べるか話し合い、ファミリールストランでハンバーガーランチ等をほおぼり、デザートまでしっかり食べて、お腹満腹で帰ってきました。

(嶋田)

手をつなぐ スポーツのつどい

さあ、大会当日です。朝8時、いつもよりも早い時間ですが1人も遅刻することなく集合し、会場の千葉県総合スポーツセンターに向け出発。車内では、決めていなかった昼食を、どこで食べるかの打合せをします。でもなぜか、みんなの口からは口をそろえたように「焼肉」しか出てきません。毎年、大会のあとは焼肉を食べて帰っているのを、覚えていようです。他にもこんな店もあるよと誘っても、まったく興味を示しません。これと決めたら一直線、潔い。昼食も無事決まった所で、会場に到着。トイレも済ませ、ブルーシートを広げて、指定の場所に陣取ります。ところが、ここでトラブル発生、用意したブルーシートが薄い・小さい・狭い。これでは荷物を置いただけでいっぱいです。前日が雨だったため、芝が湿っており、直に座る事はできそうにありません。さてどうしたものか…と

困っている所に救世主登場、隣のさくら手園がやってきました。お持ちになった特大ブルーシートに救われ無事着座。良かったねと気持ちも落ち着いたので、準備体操をして開会式を待ちます。

いよいよ大会本番、あっ！という間に時間が流れます。まず徒競走、1順目の最前列に陣取り、ピストルの音と共に一斉に走り出します。快足を飛ばしてゴールし、やっと身体を動かせてエネルギーを発散、

気持ちよさそう。次に玉入れ、今度は大将のように一番最後の組に入り、カゴをめがけて投げっていきます。職員から伝授された玉入れのコツを実践しながら、頑張っています。もちろん、後片付けもお手伝い。そして最後、パン食い競争、皆これのために参加しているでしょうといっても過言ではない、メイインパンだけは、思い思いにつかみ取りゴールできました。

これにて大会終了、終わってしまったえば潔いもの、やりきったとい

う面持ちで、後片付けをして、最後のお楽しみ、焼肉ランチに向かいます。でも、帰り際、ドリンクサービスのスポーツ飲料をしっかりといただく事は忘れてませんよ。

このあと焼肉ランチどうだったかって？気になるでしょう。もちろん、楽しいトランプルありの、わいわいランチでしたが、あとはご想像におまかせします。

(佐藤)



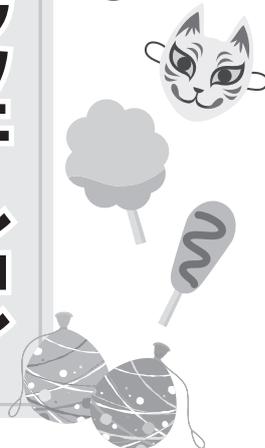


佐倉市さくらんぼ園

指定福祉型児童発達支援センター

指定管理者社会福祉法人千手会

ファミリーレクリエーション



8月5日にファミリーレクリエーションを開催しました。総勢110名の方が参加して下さいました。例年1部・2部に分けて出店や出し物を行っていたのですが、今年は1日の流れを変えて、ゆっくり出店を回れるように1日を通して出店を行う形に変えました。

毎年恒例のヨーヨー、ボウリング、お面、お化け屋敷の出店と保護者会のバザーを行いました。ラリーカードを持って家族でお店を回りシールが全部集まると嬉しそうな子ども達の姿が見られました。

その中でも、お化け屋敷は毎年本格的で今年はヴァンパイアの伝説がある国のお城のお話で

しました。職員同士で合図を考え演出を変える等の工夫をすることにより何回入っても「怖かった」の声が聞けて職員一同大満足でした。去年は入れなかったお化け屋敷にも友達と一緒にならチャレンジしてみようと入る子ども達も成長を見ることができました。

1日の流れを変えたことにより「ゆっくり遊べて良かった」等の嬉しいお言葉を多くいただきました。来年も皆さんと楽しい時間を過ごせるように職員一同頑張りたいと思います。暑い中、沢山の方に参加していただきありがとうございます。

(井口)



地域密着型特別養護老人ホーム

さくら福寿苑

餃子パーティー

8月21日にユニットで餃子パーティーを行いました。午前中から作り始めて、ホットプレートで焼き、出来立ての餃子を試食してもらい、昼食としていただきました。



皮に水をつけあんを包む作業では、ひだを作れる方、挟むだけの方、しゅうまいのように包む方、いろいろな包み方がありました。どれも一生懸命に包まれたのが伝わる餃子でした。出



来立ての餃子を試食している時、「やっぱり、自分たちで作ったのはおいしいね」「出来立てはおいしいよ」と、言いながら笑顔で召し上がられています。普段は食事量の少ない方も自分で作った餃子を召し上がると、いつもより明るい笑顔で会話を弾み、お代わりする姿もみられました。リハビリ体操やレクリエーションに参加することがない方が、隣の方と協力して作る姿など新たな一面を見ることもできました。ご利用者の笑顔を見ることができ、職員一同、達成感を感じることができた一日となりました。

(飯嶋)

敬老会

前日の台風予報で心配された9月18日敬老会の日。当日は台風一過で清々しい日になり、ご利用者のご家族と共に敬老会を行いました。

今年はお寿、卒寿、米寿、喜寿を迎えた5名のご利用者へ花束を贈り、お祝いをしました。花束を受け取り涙ぐんで喜ばれるご利用者もおられました。

そしてボランティアによるアコーデオンの演奏が始まると、手拍子をしたり、大きな声で歌ったり、笑顔で楽しまれています。

その後は職員による「瞼の母」の寸劇です。涙、涙の物語。真剣に芝居を観て涙するご利用者もいらつしやり、大好評のうちに終了。大きな拍手をいただきました。

寸劇の後は各ユニットへ戻り、ご家族と一緒におやつタイムです。ご家族と嬉しそうに会話をしながら洋菓子を頬

張り、沢山の笑顔と涙を見られた一日となりました。

(羽根田)



概要

事と変わらない環境での訓練を実施してまいります。



社会福祉法人千手会では、毎年9月の第1金曜日を防災の日として定め、終日防災訓練を実施しております。さくら千手園は、今年で創立30周年を迎えました。開所以来毎年実施してまいりました。さくら千手園の歴史と共に歩んできた総合防災訓練ですが、こうした訓練が継続できるのも、関係機関や地域住民の皆様の支えによって成り立っています。普通救命講習や夜間訓練では、佐倉市八街市酒々井町消防組合志津消防署の協力により実施され、消火器の内部構造や取り扱い方法等の説明、実際の炎に向けた実消火訓練では、(株)佐倉防災の協力により実施されています。そして、佐倉市役所危機管理室と佐倉市消防団の全面的な協力体制のもと、佐倉市消防団第2分団の皆様には毎年夜間訓練に参加頂き、実際に利用者の避難誘導訓練を行っております。夜間訓練では、実際の状況に近付ける為に、夜勤者3名と消防関係機関のみで実施して

総合防災訓練

防犯講話

平成28年7月26日未明に発生した、津久井やまゆり園の殺傷事件から1年以上が経過しました。社会福祉施設従事者は、決して風化させてはいけな事件である事から、今回、佐倉警察署生活安全課の協力を頂き、防犯講習を実施しました。講演では、



- ① 不審者を見掛けた際には、直ちに110番通報を行う。
 - ② 不審者が無断で侵入した際には、建造物侵入罪の適用により現行犯逮捕が可能となる。
 - ③ 不審者に怪我を負わせる事があったとしても、現行犯逮捕に伴う必要最低限度の行為として認められる。
- といった3つのポイントが上げられました。講演後には、刺股を使用した制圧訓練を実施しました。不審者に扮する1名の警察官に対し、3名の職員で対応しましたが、人1人の行動を制圧する事が一筋縄では行かない状況を目の当たりにする事となり、定期的な実践訓練も必要ですが、やはり一刻も早い110番通報の必要性を痛感した訓練となりました。

夜間訓練

毎年さくら千手園では、佐倉市八街市酒々井町消防組合志津消防署、佐倉市危機管理室、佐倉市消防団第2分団の協力を得て、夜間想定ではなく、実際の夜間に夜勤職員3名と消防機関だけでの実践的な訓練を行っています。夜勤職員からの119番通報を受けてからの、志津消防署からの消防隊の出動。消防隊到着後の、夜勤職員から中隊長への現状報告と、その後の指揮権を中隊長へ委譲。訓練中は不測の事態が発生しない限り全て中隊長が主導。佐倉市消防団第2分団到着後は、中隊長から分団長へ指示・命令が出され、分団長から各団員へ利用者の避難誘導指示が出されます。利用者の安全管理の為に、夜勤以外の職員は、数メートル間隔で施設内外に配置されていますが、基本的には直接的な対応には入りません。福祉施設では、職員配置の少ない夜間の火災対策は課題となっています。今後、自助・共助・公助の連携を確認し、地域で一丸となつて利用者の生命と財産を守っていきたくて考えております。

(金川)





八幡台ロックソーラングループ



大抽選会

前日からの悪天候で開催が危ぶまれましたが、当日は天候が回復し実施することができました。
 イベントを支えていただいた、ボランティアの皆様へ感謝申し上げます。



千手会フェスタ2017



大江戸助六流佐倉勇翔太鼓



イベントスケジュール

11月

- 2日 個別外出 (ダチョウ王国)
- 11日 手をつなぐスポーツの集い
- 12~13日 一泊旅行 (那須方面)
- 16日 秋の幸せコンサート 観覧
- 17日 ニード別外出 (バイキング)
- 23日 スマイルコンサート
- 28~29日 個別外出 (静岡方面)

12月

- 4~5日 個別外出 (静岡)
- 7日 さわやか芸能発表会 観覧
- 16日 クリスマス会
- 22日 ニード別外出 (バイキング)
- 23日 クリスマス会
- 25日 クリスマス会

1月

- 6日 新年会
- 14日 新年会
- 13日 新年会
- 19日 ニード別外出 (温泉の旅)
- 20日 新年会
- 20日 新年会
- 24日 新年会
- 24~25日 個別外出 (未定)

2月

- 3日 節分会
- 4日 ゆうあいピック 駅伝大会
- 6日 個別外出 (未定)
- 27~28日 個別外出 (未定)

①: さくら千手園 ②: 木の宮学園 ③: 南部よもぎの園 ④: 山桜
 ⑤: 佐倉市さくらんぼ園 ⑥: レインボー ⑦: さくら福寿苑

「寄付」感謝いたします

*永友栄美様
 *千手会フェスタにご支援・ご参加
 いただきました皆様にお礼申し
 上げます。

いちおし作品 木の宮学園 陶芸班

木の宮学園陶芸班からのお知らせです！
 陶芸作品として、本焼きをしない事で、排水性と通気性に優れた素焼きポット(鉢植え)や、お部屋のインテリアとしてテラコッタなどを販売しています。テラコッタではアロマオイルを垂らすこと



① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

私は、前職でも老人ホームで管理栄養士として献立作成や栄養ケア、時々調理などもしていました。これからもご利用者に美味しいと喜んでいただける食事を提供できるように努力していきたいです。
 趣味は映画観賞と料理です。料理では、豚の生姜焼きや肉じゃがなどの和食を作ることが多いです。今年観てよかったと感じた映画は、実写版の『美女と野獣』です。実家は茨城県で、家の周りには田んぼが広がっているような、とてものかな所から引越してきました。仕事に慣れないうちは何かとご迷惑をお掛けするかと思いますが、よろしくお願ひします。



さくら福寿苑 管理栄養士 横川芙美子

よろしくおねがいします

で、心と体をリラックスさせ、忙しく日々を送っている方々が、リフレッシュできるかも?! 動物などいろいろな形を取り揃えています。一度、お試しになってはいかがでしょうか？
 また、主婦の方からのアドバイスで販売に繋がった、しゃもじ置きも人気の商品です。一つ一つすべて手作りの味わいのある作品たちです。どうぞ、お手に取って貰えれば幸いです。(内藤)

おめでとうございました

☆ご誕生
 蛭間 俊太 (さくら福寿苑)
 10月11日 れなちゃん

山中枝美子 (さくら千手園)
 10月17日 創士郎くん

お世話になりました

☆中島さくら (山桜)
 ☆猪木さより (南部よもぎの園)
 ☆大久保茂美 (さくら福寿苑)

編集後記

幼児、障害者、高齢者：虐待のニュースが絶えない日々。千手会フェスタに合わせて、法人設立30周年を記念してTシャツを作成。職員からデザインを公募した結果、メインには各施設・事業所が手をつなぎ協力しているイラストと、袖には30周年のロゴを翼で包み込み、更なる発展を期待するイメージが採用されました。今後も地域の皆様、関係機関の皆様へ支えられながら、スタッフ一同手を取り合い協力して、地域で愛されクリーンなイメージの法人を目指していきたいと思ひます。

(山崎康)